

分野	授業科目	単位 (時間)	進度	担当
専門分野	精神看護学援助論Ⅱ	2 (45)	2年通年	福嶋太志・直塚賢史 小澄仁美 実務経験あり
科目目的	1. 精神科における看護の役割、精神科以外での精神看護について理解する。 2. 精神に障害をもつ対象の看護過程の展開ができる。			
科目目標	1. 入院治療における看護の展開を理解する 2. 精神科における身体のケアを理解する。 3. 精神科以外での精神看護について理解する。 4. 地域における精神看護について理解する。 5. 精神に障害をもつ対象を理解し、看護過程に必要な知識・技術を習得する。			
単元名	教育内容	時間	教育方法	担当
1. 入院治療と看護の展開	1) 回復を助ける 2) 入院治療の目的 3) 治療的環境 4) 安全をまもる 5) 緊急事態の対処 6) 災害時のケア 7) 看護の実際 (1) 統合失調症 (2) 感情障害 (3) 摂食障害 (4) アルコール依存症 (5) 薬物依存 (6) 恐怖性不安障害 (7) 強迫性障害	14	講義	直塚
2. 精神科における身体のケア	1) 精神科の治療と身体のケア (1) 抗精神病薬の有害反応 (2) 電気けいれん療法の看護 (3) 身体合併症 2) 精神科における身体のケアの実際 3) 心的外傷をもつ患者への身体のケア	6	講義	福嶋
3. 精神科以外での精神看護	1) 身体疾患と精神看護 2) 看護カウンセリング 3) リエゾン精神看護 (1) リエゾン精神看護の定義と役割 (2) リエゾン精神看護の歴史 (3) リエゾンナースの活動 4) コミュニティにおける精神保健・精神看護	4	講義	小澄
4. 地域における精神看護	1) 地域で生活するための原則 2) 生活を支える制度 3) 地域で精神障害者を支援するための方法 4) 地域で精神障害者を支援する実際	6	講義	小澄

単 元 名	教 育 内 容	時 間	教 育 方 法	担 当
5. 看護過程の展開	1) 精神科における看護過程の展開 (1) 精神科でのアセスメント ①アセスメントの目的 ②アセスメント用紙の例 ③現在の生活状況アセスメント ④患者の参加と問題の立て方	2	講義	福島
	2) 統合失調症をもつ対象の事例看護過程の展開 (1) アセスメント (2) 目標設定、計画立案 (3) 発表	12	演習	福島
6. 試験		1		福島
テキスト／その他の教材	系統看護学講座「精神看護の基礎 系統看護学講座「精神看護の展開	精神看護学 [1]」(医学書院) 精神看護学 [2]」(医学書院)		
評 価 方 法	筆記試験（直塚 40点・小澄 20点・福島 20点）、レポート（20点）と演習の参加状況などから総合的に評価する。			